

平成19年度 決算報告書

国立大学法人電気通信大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,431	5,746	315	(注1)
施設整備費補助金	366	366	0	
補助金等収入	52	86	34	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	29	29	0	
自己収入	2,997	3,036	39	
授業料, 入学料及び検定料収入	2,947	2,958	11	(注3)
雑収入	50	78	28	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	782	1,149	367	(注5)
計	9,657	10,412	755	
支出				
業務費	6,358	5,933	△ 425	(注6)
教育研究経費	6,358	5,933	△ 425	
一般管理費	2,070	2,103	33	(注7)
施設整備費	395	395	0	
補助金等	52	86	34	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	782	1,135	353	(注9)
計	9,657	9,652	△ 5	
収入-支出	0	760	760	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度の繰越により予算額に比して決算額が315百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が34百万円多額となっています。
- (注3) 入学料及び検定料収入については、過去の実績に基づき見込んでいた員数より入学者数が増加したことにより、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、過去の受入実績とした予算額に比して特許関連収入等の増加により28百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託事業等の獲得に努めたため、過去の受入実績から積算した目標としての予算額に比して、決算額が産学連携等研究収入 329百万円、奨学寄附金収入 38百万円それぞれ多額となっています。
- (注6) 業務費については、雇用計画の見直しによる人件費の削減、教務職員の廃止に伴う教育研究経費及び一般管理費における人件費執行額の区分に変更が生じたことにより、予算額に比して決算額が425百万円少額となっています。
- (注7) 一般管理費については、教務職員の廃止に伴う教育研究経費及び一般管理費における人件費執行額の区分に変更が生じたことなどにより、予算額に比して決算額が33百万円多額となっています。
- (注8) (注2) に示した理由等により、予算額に比して決算額が34百万円多額となっています。
- (注9) (注5) に示した理由等により、予算額に比して決算額が353百万円多額となっています。